

せかいをしろう報告①～③

2024.3.18

横浜保育園

2013年度から取り組んでいる「せかいをしろう」。3回に亘り一緒に子どもたちと学びました。

せかいをしろう① ～オリンピックから宇宙まで～

先ず「せかいって何?」の質問から始まりました。みんなが住んでいる世界についてクイズ形式で質問。次に今年の夏に開かれるパリオリンピック・パラリンピックの話に。まだ盛り上がっていないので、子どもたちはほとんど知りませんでした。(毎年オリンピックを教材に使うのですが、「平和の祭典」と呼ばれるオリンピックが、実は汚職と利権にまみれた世界で運営されていたという事実には失望。)

オリンピックのシンボルマークである五輪には5つの大陸(アジア、オセアニア、アメリカ、アフリカ、ヨーロッパ)を意味する他に、自然現象(火、水、木、土、砂)スポーツに由来するもの(情熱、水分、体力、技術、栄養)を象徴しています。またオリンピック開催期間中には戦争を休止するというのが約束なのだそうです。北京オリンピックで、ウクライナの選手が競技後に「No war in Ukraine」のメッセージを掲げた写真を見ました。彼の願いは叶わず、2022年2月24日、ロシア軍がウクライナに侵攻しました。そして今はガザとイスラエルでも多くの人が犠牲になっています。「平和ってどんなことかな?」との問いに「家族と一緒にいること」「幸せな事」等の意見がありました。侵攻から2年、今なお多くの命が奪われ、家や家族を失い、苦しみと悲しみの中にいる人々のことを思うと胸が痛みます。世界中の愚かな争いが一日も早く終息し普通の生活が送れる日がくることを願います。



話はさらに宇宙へと広がりました。地球は大きいけれど、宇宙の中ではとても小さい星だという事も知りました。自転・公転をしていることを知っているお友達が数名いたのには驚きました。地球を宇宙から眺めると青くて丸くてきれいな星でした。日本人宇宙飛行士を紹介し、みんなもしっかり勉強したらもしかしたら将来宇宙に行ける日がくるかもしれないと話しました。

せかいをしろう② ～宿題発表 ノーベル賞から平和を学ぶ～

前回出した国の名前と有名なもの調べ。一人ひとり発表しました。お家の方のご協力ありがとうございました。エジプト、フランス、ケニア、中国、アメリカ、アフリカ、ドイツ、インドの発表がありました。学生時代に行ったアメリカについて紹介。アメリカの幼稚園。靴を履いて家の中で生活をしていることや大きな庭にトランポリンがあって、地下室もある家の話。ニューヨークの自由の女神、その当時はまだあったツインタワー(世界貿易センタービル)がテロによって破壊され、多くの人が犠牲になったこと。首都ワシントン DC、ハーバード大学、ナイアガラの滝やグランドキャニオン、ディズニーランドやサンフランシスコ、都会と自然が入り混じった大きな国アメリカ。子どもたちもミッキーや見たことのある写真に

は反応を示していました。

ノーベル化学賞を受賞した吉野教授からノーベル賞の話になり、なぜができたのか、そして2014年17歳でノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイさんについて学びました。学ぶことの大切さ、戦争や貧困で学校に行けない子どもたちが世界にはたくさんいることも知りました。

せかいをしろう③ ～へいわってすてきだね 自分たちにできることは何かな?～

前回の宿題で国と有名なものについておさらい。私も知りたかったチオピア、ケニア、ジブチ、ソマリアに生息している「ハダカデバネズミ」の容姿には驚愕

世界の人が平和に暮らせるためにはどうしたら良いかな?何が必要かな? について考えました。

「けんかをしても話し合いをする。」「仲良く暮らす」「助け合う」「みんなが優しい気持ちをもつ、優しくする」等の意見がありました。世界中の人達がみんなと同じ気持ちなら、そして武器を持つ手を握手に変えたら、戦争のない平和な世界になるでしょう。みんなと同じ気持ちで人と接することができたなら、いじめや嫌がらせを受けて苦しむ人も、自ら命を絶つ人もいなくなるでしょう。そんな思いで聞きました。ご家庭でお子さんと話されたことも有意義だったと思います。ありがとうございました。

2013年、沖縄戦没者追悼式で与那国島の小学一年生の安里有生君が作った「へいわってすてきだね」の本を紹介しました。日本唯一の地上戦で4人に1人が亡くなった沖縄。詩の最後は「これからは、ずっとへいわがつづくようにぼくも、ぼくのできることから がんばるよ」で締めくくられています。世界のみんが平和になるために、先ずは自分自身が穏やかな心をもって平和でいようね。そしたら周りの人も幸せな気持ちになれるよ。と話し、自分も周りの人も大切に、良い所をどんどん見つけて伝えあおうねと話しました。W君の良いところをお友達に見つけてもらいました。「かわいい」「お話が上手」等…本人はニコニコ。褒められたら誰だって嬉しいですね。

4月から嬉しい小学生。ワクワク、ドキドキ、とても楽しみです。けれど世界では紛争や地震で6,000万人もの子ども達が学校に行くことができません。普通に学校に行けることはとても幸せなこと。お家の人に感謝して、たくさん勉強して、お友達と仲良く元気に過ごして欲しいと思います。

最後に

短期間の話でどれ程子ども達に伝わったかはわかりませんが、「せかいをしろう」を通して、世界で今何が起きているのかを考えました。少し重たい話もしましたが、現実を知ってもらいたいという思いから子ども達には事実を伝えました。先ずは「知る」ということ。見て見ぬふりをしないで、「知って」「興味や関心をもち」「それについて調べてみる」そんな風に自分の世界を広げていって欲しいと思います。そして自分のことだけでなく、周りのことにも目を向けられる、優しい気持ちを行動に移せる人になって欲しいと思います。

小学校へと元気に羽ばたく子ども達の未来が、希望に満ちた平和で豊かな未来となりますようにと願いながら、子どもたちを送り出したいと思います。

ぶどう組さん、保護者の皆様、ご卒園 おめでとうございます。

パワーポイントの抜粋です。

